

復旧・復興に向けて全力投球

◆災害対策本部の対応

6/8～15 第57～58回
避難者の支援と住宅復興資金
借入金の利子補給制度について
の検討。

自粛要請解除の対象地域

大崎市、色麻町、**加美町**、涌谷町、
美里町 (5/19以降に収穫保管した粗飼料)
登米市、南三陸町、名取市、岩
沼市、亘理町、石巻市、東松島市、
女川町、仙台市、塩釜市、多賀
城市、松島町、七ヶ浜町、利府町、
大和町、大郷町、富谷町、大衡
村 (3/11以降に収穫保管した粗飼料)

このほど、第5回目の放射能測定の結果、
加美町を含む北部、仙台管内の一部、東部管
内の一部の地域で乳用牛・肥育牛への牧草の
給与および放牧に係る暫定許容値を下回って
いることを確認し、これまでの自粛要請が解
除されました。

なお、左記の解除対象地域以外については、
引き続き、乳用牛・肥育牛へ牧草を与えたり放
牧することの自粛を継続しています。

また、原乳など農林水産物は、3月下旬か
ら東北大学の協力を得て放射能測定を定期的
に実施していますが、飲食制限に関する指標
値を全て大幅に下回っており、安全性に問題
がありません。

県内の牧草から国が定めた暫定許容値を
超える放射性セシウムが検出され、乳用牛・
肥育牛へ牧草を与えたり、放牧したりする
ことが自粛要請されてきました。今回、第
5回目の測定結果が暫定許容値を下回った
ことから自粛要請が解除されました。

放射能測定で暫定許容値以下を示す 牧草給与等の自粛要請解除

◆宮城県内の牧草の放射能測定結果について

宮城県では県内の牧草の放射能測定を1～3回目は独立行政法人農林水産消費安全技術センター(埼玉県さいたま市)に、4回目以降は東北大学に依頼しました。結果は次のとおりで暫定許容値を下回り自粛要請が解除されました。

採取場所	放射性セシウム(暫定許容値300) (単位:ベクレル/kg)									
	1回目(5/18公表)		2回目(5/25公表)		3回目(6/1公表)		4回目(6/3公表)		5回目(6/11公表)	
	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値
丸森町	5/11	1,520	5/18	980			6/1	231	6/8	299
七ヶ宿町			5/18	1,770			6/1	207	6/8	98
仙台市	5/11	120			5/25	60				
大崎市	5/11	350	5/19	250			6/1	253	6/8	209
色麻町									6/8	16
栗原市			5/18	530			6/2	380	6/7	439

参考:粗飼料中の放射性物質の暫定許容値(農林水産省設定値)※牛乳や牛肉を安全に生産するための目安です。(単位:ベクレル/kg)

畜種	放射性物質	放射性ヨウ素	放射性セシウム
乳用牛(経産牛および初回交配以降の牛)		70	300
肥育牛(15か月程度以内に出荷される牛)		農産物で出荷制限が行われていない地域で	300
上記以外の牛(育成牛・繁殖牛等)		生産された粗飼料	5,000

南三陸でボランティア

6月13日、JA加美よつば、加美商工会、みやぎ特産市、星栄商店、町職員のメンバー約20人が南三陸町に災害支援物資を届け、炊き出しボランティアを実施しました。JAからは、小松菜、えのき茸、にら等で、町からは、レトルト食品、水、洗剤等が、支援物資として届けられました。

炊き出しボランティアでは、焼きそばと雑煮など約300人分を提供しました。その内165食は歌津中学校の給食と合わせて提供されました。

生徒たちは、ボリューム満点の昼食でしたがペロリと完食。特に雑煮は、つきたてのふくらした餅と新鮮野菜がたっぷりの汁とでおいしいと好評でした。



お雑煮を作るボランティアの方々



焼きそばも雑煮もおいしい(歌津中学校)

加美町の受入人数

避難所:中新田交流センター

南相馬市 7人
南三陸町 49人
双葉町 2人
避難者合計 58人

【6月15日現在】

町内家庭への避難者数

震災に伴う他市町村から加美町への避難者数
人数 119人

【6月15日現在】

◆ボランティア活動



絵手紙教室を楽しむ参加者

加美町小野田建郷青友会（畠山卓会長）は、5月29日、石巻市湊小学校で避難生活をしている皆さんを励まそうと“湊フェスティバル”を行ってきました。

湊小学校は東日本大震災の大津波で1階の天井まで水につき、ピーク時は1,000名以上の方が避難していました。今でも、約200名の皆さんが避難生活を送っています。

建郷青友会では、小野田地区の方々の協力を得ながら、湊小学校で3月20日からこれまで計8回、支援物資の運搬や衣類の仕分作業、住宅の泥出し作業などのボランティア活動を行ってきました。また、餅つきや山菜・納豆・まんじゅう等の地場製品のほか、各商店の協力により衣類・生活用品なども届けています。

今回のフェスティバルは、同行した小野田絵手紙サークルの方々による絵手紙教室や、やくらいジェラートのプレゼント、射的・輪投げ・スーパーボールすくい等で、避難所の皆さんと一緒に楽しい一日を過ごしてきました。また、その場で撮った写真のプレゼントには、皆さん喜んでいました。

畠山会長は「これからも私たちは“今、一人ひとりにできること”を胸に、被災された皆さんを微力ながら応援し続けます」と力強く語ってくれました。

◆見舞金ありがとう

5月26日、中新田児童館において開催された「こどもまつり」（5月5日開催）の募金13,025円と、中央通り商店会「おかみさん会」から10,000円が見舞金として中新田交流センターへ避難されている方に渡されました。当日は、こどもまつり実行委員会の蘇武郁夫会長から「児童のために使用してほしい」と、避難されている方を代表して工藤真弓さん（南三陸町）に手渡され「大切に使用させていただきます」と感謝していました。

◆数々の支援に感謝

町との災害協定等に基づき、多くの団体・企業から食料品、生活用品など様々な物資を提供いただき、個人からも多数支援をいただいています。ありがとうございます。

これらの物資は、避難された方々への救援に活用させていただきました。（順不同、敬称略。6月9日現在）

- 鹿島神社 千葉國彦 …… ビール、日本酒等
- 梅花堂 …… カスタードケーキ等
- ゲンジロウ 遠藤みどり …… グラタン、マフィン等
- つばさ薬局中新田店 高橋真紀 …… 歯ブラシ、マスク等
- 全国老人福祉施設協議会 …… 支援ガイド、消毒液等
- ㈱マルホン餅菓子製造所 本田輝 …… 水まんじゅう等
- 中新田ライオンズクラブ
中鉢順一 …… 靴等
- 宮城県老人クラブ連合会、
加美町老人クラブ連合会 …… 元気袋(日用品)等
- 荻原商店 荻原信一 …… 野菜苗等
- 石川商店 …… サヤエンドウ等
- 広原長寿会 …… 菖蒲等
- 登米町森林組合 竹中雅治 …… 木製組み立て棚等
- 小野田ふるさとの味研究会 …… 味噌等
- メラルーカ・ジャパン
副会長平井敬人 …… ビタミン剤等
- なんぶ家 …… いなり寿司セット等
- 風土の会 代表 二瓶瑠璃子 …… 雑誌等
- 宮崎フーズ 宮崎喜代 …… 炊き込みご飯等
- きらく小屋 長井治子 …… ビワ(果物)等
- 太田みなる(下新田上) …… チンゲン菜等
- 太田ちぎ子(下新田上) …… 小松菜、キャベツ等
- 大河内允恵(下新田上) …… 洗剤、ミズ、油揚げ等
- 佐々木民雄(四日市場沖) …… 大根等
- 鈴木義英(四日市場沖) …… バッハローズ等
- 工藤民雄(四日市場宿) …… キャベツ等
- 木村修(滝の沢) …… 子供用自転車等
- 佐藤由香(菜切谷) …… 夏服等
- 大泉つゑ子(小野田城内) …… 手作り風鈴等
- 高橋徳子(小野田城内) …… 山菜(あいこ)等
- 山城庄一(西上野目) …… アスパラガス等
- 石山健治郎(中嶋) …… 子供用自転車等
- 檜野とよの(切込) …… うるい等
- 三浦佐恵子(孫沢) …… 子ども用夏服等
- 福原やす子(大崎市) …… スナックエンドウ等
- 大竹忠雄(大崎市) …… 衣料品等
- 武田夏子(大崎市) …… 裁縫箱、鏡等
- 西尾泉(神奈川県中郡二宮町) …… ポストカード等
- 翁長瑠利(沖縄県石垣市) …… ちんすこう等
- 匿名 …… 竹とんぼ、こま等
- 匿名 …… ホウレンソウ等

お詫びと訂正（5月20日号掲載分）

数々の支援に感謝の記事中、誤りがありましたので次のとおり訂正します。

削除 吉岡友子(長清水) …… デコボン、飴等